

20241017_i-スマ定例会（10月）_議事録（要旨版）

【開催概要】

開催日時：2024年10月17日（木）10:30～12:10

開催方法：オンライン（Teams）

参加団体数：20団体

【1.i-スマ運営関連】

新たに参画したエスプリ、三菱UFJ銀行、一宮市歯科医師会、エイムズエーの4団体より、それぞれの事業内容や地域貢献の取組方針が紹介されました。特に、食育やアプリ開発、デジタルデバイド解消、健康支援への協力意欲が示されました。

【2.既存事業の情報共有 | ①2024年度実装事業】

健康支援アプリ（kencom）と子育て支援アプリ（母子モ）がリリースされたことが報告されました。広報協力への感謝が伝えられ、ポスター掲出やイベントでの紹介等、他団体にも協力が呼びかけられました。データ連携基盤については、利活用検討会の目的や進め方が説明され、会員からの協力が求められました。

【3.既存事業の情報共有 | ②2025年度実装事業の候補】

2025年度の実装候補に関して、複数の会員から紹介されたサービスをもとに仕様案の検討が進められていることが報告されました。

【4.新規事業の検討 | 2026年度実装事業の検討】

エスプリ、xID、東京海上日動より、それぞれが保有するソリューションの紹介が行われました。データ連携を活用した医療・観光・認証サービス、地域幸福度指標の活用など、多様な観点から提案がなされ、活発な質疑応答と意見交換が行われました。

【5.その他】

過去に定例会で紹介されたソリューション資料の共有方法、提案フォーマット整備、今後の定例会の運営に関する意見が出されました。また、kencomのダウンロード数やデータ連携基盤の利活用検討会の実施頻度、共有ストレージの必要性などについても議論されました。会員名簿作成に向けたアンケートの送付が案内されました。